



## より細やかな水害リスク情報を公表します 「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」

国土交通省では、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水災害に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う総合的かつ多層的な水災害対策である「流域治水」の取り組みを推進しています。

この取り組みの推進を目的として、まちづくりや住まい方の工夫等の参考となるよう、現在と将来（今後実施する河川整備の効果を反映）の浸水範囲と頻度の関係をわかりやすく示す、リスクの見える化に取り組むこととしています。

今般、名取川水系・阿武隈川水系（宮城県側）を対象とした「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成したことから公表いたします。

### 1. 公表内容

「多段階の浸水想定図」は、年超過確率（1/10、1/30、1/50等）の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

「水害リスクマップ」は、「多段階の浸水想定図」を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生、浸水深50cm以上、浸水深3m以上）を示した図面です。

※現在の「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」は、国管理河川の外水氾濫のみを示しております。

### 2. 水害リスクマップの活用イメージ

自治体等がまちづくりを検討する際、より詳細な水害リスクを踏まえた土地利用・住まい方の工夫等を促進します。

### 3. WEB サイトURL : [http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen\\_kaigan/kaigi/chisui/index.html](http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen_kaigan/kaigi/chisui/index.html)

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会>

#### 【問い合わせ】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

住所：仙台市太白区あすと長町四丁目1-60

電話：（代表）022-248-4131

副所長（河川） ひらだて 平館 じゅんいち 淳一（内線 204）

調査第一課長 ひのぐち 日野口 げん 厳（内線 351）